あなぶき興産

平成26年６月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年５月13日

上場会社名	穴吹興産株式会社		上場取引所　東
コード番号	8928	ＵＲＬ　http://www.anabuki.ne.jp/	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）穴吹 忠嗣	
問合せ先責任者	（役職名）専務取締役管理本部長	（氏名）冨岡 徹也	ＴＥＬ　087-822-3567
四半期報告書提出予定日	平成26年５月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無：　無

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年６月期第３四半期の連結業績（平成25年７月１日～平成26年３月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年６月期第３四半期	62,261	25.9	7,018	47.2	6,725	53.1	3,708	76.2
25年６月期第３四半期	49,447	31.8	4,767	149.6	4,391	187.2	2,105	156.4

（注）包括利益　　26年６月期第３四半期　　3,704百万円（74.8%）　　25年６月期第３四半期　　2,119百万円（156.4%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年６月期第３四半期	69.52	―
25年６月期第３四半期	39.47	―

当社は、平成25年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合をもって株式の分割を実施いたしました。１株当たり四半期純利益の金額については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定した数値を記載しております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年６月期第３四半期	61,704	14,750	23.4	270.39
25年６月期	48,476	11,366	22.8	206.79

（参考）自己資本　　26年６月期第３四半期　　14,421百万円　　25年６月期　　11,029百万円

当社は、平成25年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合をもって株式の分割を実施いたしました。１株当たり純資産の金額については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定した数値を記載しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年６月期	―	2.00	―	3.00	5.00
26年６月期	―	3.00	―		
26年６月期（予想）				3.00	6.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

平成26年６月期の第２四半期末配当金３円の内訳は、普通配当２円、設立50周年記念配当１円です。

また、当社は、平成25年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合をもって株式の分割を実施いたしました。平成25年６月期の年間配当金については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定した数値を記載しております。

３．平成26年６月期の連結業績予想（平成25年７月１日～平成26年６月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,500	6.8	5,150	△2.0	4,660	0.2	2,350	2.5	44.06

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

平成26年６月期は、消費税率アップを見据え、分譲マンションの竣工及び引渡し等を前倒しで実施したことから、通期売上予定戸数2,041戸の内、第３四半期累計期間で2,037戸を売上計上いたしました。その為、通期に対して第３四半期累計期間に売上が偏重したことから、通期の利益が第３四半期累計期間の利益を下回る予定です。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：	無
②　①以外の会計方針の変更	：	無
③　会計上の見積りの変更	：	無
④　修正再表示	：	無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年６月期３Ｑ	57,678,000株	25年６月期	57,678,000株
②　期末自己株式数	26年６月期３Ｑ	4,340,166株	25年６月期	4,340,166株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年６月期３Ｑ	53,337,834株	25年６月期３Ｑ	53,337,835株

当社は、平成25年４月１日付で普通株式１株につき２株の割合をもって株式の分割を実施いたしました。上記の株式数については、前連結会計年度の期首に当該株式の分割が行われたと仮定して算定した数値を記載しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8
４．補足情報 …… 9
販売及び契約の状況 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安及び金融緩和等の効果により、輸出の持ち直しや個人消費の堅調な動きなど、緩やかな回復傾向が見られました。

このような状況の中で、当社グループは主力である新築分譲マンション事業において、平成26年４月からの消費税率の上昇を見据えて、販売力の強化により早期完売に注力してまいりました。また、既存中古物件の優良性を生かしながらお客様の理想の住まいの実現を可能とする１棟まるごとリノベーションマンション「アルファステージ二子多摩川」（川崎市高津区）の販売を平成25年８月より開始するなど、従来の分譲マンション事業だけでなく、当社グループが持つ不動産の総合開発力を生かした取り組みを行いました。平成25年12月には、顧客意識の変化を先取りした新たな住まいづくりにつなげていく趣旨にて、同年４月より広くアイデアを募集し、合計270点の応募があったコンペティション「あなぶきスタイルコンペ2013」の本審査会を開催いたしました。

また、平成26年３月には、安定的な収益の確保等、収益基盤の強化を図ることを目的として、法人向けの単身赴任者用賃貸マンションとして実績のある優良な収益用不動産（「コンフォート」シリーズ９物件）を取得いたしました。

当第３四半期連結累計期間における売上高は62,261百万円（前年同期比25.9％増）、営業利益7,018百万円（同47.2％増）、経常利益6,725百万円（同53.1％増）、四半期純利益3,708百万円（同76.2％増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 不動産関連事業

不動産関連事業におきましては、主力である新築分譲マンションの販売について、平成26年４月以降の引渡マンションは平成25年10月以降の契約分から消費税率が上昇したことにより、それまでの消費税率上昇前の購買意欲の押し上げによる好調な販売状況から減退傾向がみられました。しかしながら、消費税率の上昇に備えて、これまで前倒しにて販売をすすめてきたことから、売上戸数は順調に推移いたしました。

当第３四半期連結累計期間における新築分譲マンションの、契約戸数は1,250戸（前年同期比35.4％減）、売上戸数は2,037戸（同44.7％増）となりました。

この結果、不動産関連事業の売上高は51,297百万円（同33.2％増）、営業利益は6,884百万円（同53.8％増）となりました。

② 人材サービス関連事業

人材サービス関連事業におきましては、有効求人倍率が上向くなど、雇用情勢に回復の兆しが見え始め、①人材派遣事業の再活性化、②アウトソーシング事業の収益改善、③人材紹介事業、医療関連人材サービスの売上拡大の３点を当連結会計年度の目標に掲げ、持続的な成長に向けた収益力の強化に取り組んでまいりました。

この結果、人材サービス関連事業の売上高は4,683百万円（同10.1％減）、営業損失は26百万円（前年同期は営業利益32百万円）となりました。

③ 施設運営事業

施設運営事業におきましては、売上高は3,900百万円（同3.6％増）、営業利益は135百万円（同5.5％減）となりました。

④ その他事業

その他事業におきましては、売上高は2,378百万円（同20.9％増）、営業利益は22百万円（同79.9％減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産は43,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,722百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が7,073百万円増加したことによるものであります。固定資産は18,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,505百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物が4,213百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、61,704百万円となり、前連結会計年度末に比べ13,227百万円増加いたしました。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債は27,430百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,847百万円増加いたしました。これは主にマンション事業に係る短期借入金が5,428百万円増加したことによるものであります。固定負債は19,523百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,995百万円増加いたしました。これは主に長期借入金が3,438百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、46,953百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,843百万円増加いたしました。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産合計は14,750百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,384百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益3,708百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.4％（前連結会計年度末は22.8％）となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年８月９日付「平成25年６月期　決算短信」及び平成25年８月13日付「（訂正）「平成25年６月期　決算短信[日本基準]（連結）」の一部訂正について」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

連結業績予想の通期の利益が第３四半期累計期間の利益を下回る要因は、平成26年６月期は、消費税率アップを見据え、分譲マンションの通期売上予定戸数2,041戸の内、第３四半期累計期間で2,037戸（通期売上予定戸数比99.8％）を売上計上し、第３四半期累計期間に売上が偏重したためです。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年６月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,691,831	14,765,121
受取手形及び売掛金	965,245	1,037,043
有価証券	1,100,000	1,300,000
販売用不動産	3,617,634	3,737,157
仕掛販売用不動産	22,480,999	20,555,572
その他のたな卸資産	99,530	147,956
繰延税金資産	437,726	403,654
その他	1,302,811	1,476,705
貸倒引当金	△17,116	△22,331
流動資産合計	37,678,663	43,400,879
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,901,603	8,115,313
機械装置及び運搬具（純額）	168,652	166,963
土地	3,522,040	6,495,773
建設仮勘定	59,481	230,308
その他（純額）	226,049	234,598
有形固定資産合計	7,877,827	15,242,957
無形固定資産		
のれん	353,245	285,861
その他	92,666	106,115
無形固定資産合計	445,911	391,977
投資その他の資産		
投資有価証券	122,058	144,506
繰延税金資産	519,171	508,230
その他	1,849,168	2,028,804
貸倒引当金	△16,069	△13,181
投資その他の資産合計	2,474,330	2,668,359
固定資産合計	10,798,069	18,303,294
資産合計	48,476,732	61,704,174

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年６月30日）	当第３四半期連結会計期間 （平成26年３月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,952,002	5,937,302
短期借入金	2,570,000	7,998,000
1年内償還予定の社債	130,000	674,000
1年内返済予定の長期借入金	5,937,727	2,838,968
未払法人税等	1,353,469	2,109,499
賞与引当金	516,983	240,696
前受金	8,057,094	5,747,350
その他	2,065,248	1,884,296
流動負債合計	24,582,523	27,430,113
固定負債		
社債	5,150,000	8,369,000
長期借入金	5,860,521	9,299,250
退職給付引当金	706,794	755,837
役員退職慰労引当金	73,044	73,044
その他	737,324	1,026,177
固定負債合計	12,527,684	19,523,308
負債合計	37,110,207	46,953,422
純資産の部		
株主資本		
資本金	755,794	755,794
資本剰余金	821,283	821,283
利益剰余金	9,900,667	13,288,746
自己株式	△444,061	△444,061
株主資本合計	11,033,684	14,421,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,781	81
その他の包括利益累計額合計	△3,781	81
少数株主持分	336,621	328,906
純資産合計	11,366,524	14,750,751
負債純資産合計	48,476,732	61,704,174

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）
売上高	49,447,939	62,261,001
売上原価	36,785,554	46,731,262
売上総利益	12,662,385	15,529,738
販売費及び一般管理費	7,895,178	8,511,336
営業利益	4,767,207	7,018,402
営業外収益		
受取利息	7,095	8,898
受取配当金	636	465
持分法による投資利益	―	11,421
補助金収入	24,010	20,235
保険返戻金	13,514	11,411
その他	39,291	36,932
営業外収益合計	84,549	89,364
営業外費用		
支払利息	352,881	242,060
社債発行費	78,837	78,278
その他	28,231	61,818
営業外費用合計	459,950	382,157
経常利益	4,391,806	6,725,609
特別利益		
固定資産売却益	50,120	201
特別利益合計	50,120	201
特別損失		
固定資産売却損	2,895	―
固定資産除却損	33,547	2,084
減損損失	614,602	―
その他	23,861	―
特別損失合計	674,907	2,084
税金等調整前四半期純利益	3,767,019	6,723,725
法人税、住民税及び事業税	1,860,205	2,980,439
法人税等調整額	△206,602	42,896
法人税等合計	1,653,602	3,023,335
少数株主損益調整前四半期純利益	2,113,417	3,700,390
少数株主利益	8,334	△7,715
四半期純利益	2,105,082	3,708,105

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	2,113,417	3,700,390
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,066	3,863
その他の包括利益合計	6,066	3,863
四半期包括利益	2,119,483	3,704,253
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,111,148	3,711,968
少数株主に係る四半期包括利益	8,334	△7,715

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ 前第３四半期連結累計期間（自 平成24年７月１日 至 平成25年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産関連事業	人材サービス関連事業	施設運営事業	その他事業	合 計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高							
外部顧客への売上高	38,504,088	5,209,170	3,766,857	1,967,823	49,447,939	－	49,447,939
セグメント間の内部売上高又は振替高	175,568	16,657	13,979	524,648	730,854	△730,854	－
計	38,679,657	5,225,828	3,780,836	2,492,472	50,178,794	△730,854	49,447,939
セグメント利益	4,475,060	32,200	143,495	114,071	4,764,828	2,378	4,767,207

（注）１．調整額は、セグメント間取引の消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「不動産関連事業」セグメントにおいて、減損損失を計上いたしました。なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては317,791千円であります。

Ⅱ 当第３四半期連結累計期間（自 平成25年７月１日 至 平成26年３月31日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	不動産関連事業	人材サービス関連事業	施設運営事業	その他事業	合 計	調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
売上高							
外部顧客への売上高	51,297,775	4,683,967	3,900,706	2,378,550	62,261,001	－	62,261,001
セグメント間の内部売上高又は振替高	172,703	15,312	24,173	609,789	821,978	△821,978	－
計	51,470,478	4,699,280	3,924,879	2,988,340	63,082,979	△821,978	62,261,001
セグメント利益又は損失（△）	6,884,081	△26,147	135,616	22,871	7,016,422	1,980	7,018,402

（注）１．調整額は、セグメント間取引の消去であります。

２．セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

４．補足情報

販売及び契約の状況

当第３四半期連結累計期間の販売（売上）実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）	前年同四半期比（%）
不動産関連事業（千円）	51,297,775	133.2
人材サービス関連事業（千円）	4,683,967	89.9
施設運営事業（千円）	3,900,706	103.6
その他事業（千円）	2,378,550	120.9
合計（千円）	62,261,001	125.9

（注）１．本表の金額には、消費税は含まれておりません。
２．セグメント間の取引については相殺消去しております。

《不動産関連事業》

マンションの分譲事業における地域別契約戸数は、次のとおりであります。

地域	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）	
	契約戸数（戸）	割合（%）	契約戸数（戸）	割合（%）
四国	485	25.1	379	30.3
中国	718	37.1	343	27.4
近畿	107	5.5	90	7.2
九州	505	26.1	346	27.7
その他	121	6.2	92	7.4
合計	1,936	100.0	1,250	100.0

《人材サービス関連事業》

人材サービス関連事業の地域別売上高は、次のとおりであります。

地域	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）	
	売上高（千円）	割合（%）	売上高（千円）	割合（%）
四国	3,515,749	67.5	3,343,594	71.4
中国	559,460	10.7	414,808	8.9
近畿	257,329	5.0	230,566	4.9
中部	141,258	2.7	153,996	3.3
関東	735,372	14.1	541,002	11.5
合計	5,209,170	100.0	4,683,967	100.0

《施設運営事業》

施設運営事業の種類別売上高は、次のとおりであります。

事業の種類	前第３四半期連結累計期間 （自　平成24年７月１日 至　平成25年３月31日）		当第３四半期連結累計期間 （自　平成25年７月１日 至　平成26年３月31日）	
	売上高（千円）	割合（％）	売上高（千円）	割合（％）
ホテル事業	1,997,145	53.0	1,988,659	51.0
施設運営受託事業	1,594,434	42.3	1,733,582	44.4
ゴルフ事業	175,277	4.7	178,464	4.6
合計	3,766,857	100.0	3,900,706	100.0